

女性活躍推進法に基づく

京都北都信用金庫行動計画

女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のとおりに行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成28年4月1日から平成32年3月31日までの4年間

2. 金庫の課題

課題1：採用・就業継続に男女の大きな差は見られないが、管理職に占める女性の割合が低く、かつ管理職を目指す女性が少ない。

課題2：女性が配属されている部門が男性と比較して限定されている。

3. 目標

管理職に占める女性割合を10%以上にする。

4. 取組内容と実施時期

取組1：女性がより高度な業務知識・スキル等を身につけるため、営業・融資部門に積極的に女性職員を配置する。

- 平成28年 5月～ 配置可能な店舗の検討。
- 平成28年 6月～ 所属長ヒアリング等により配置する上での問題点の分析把握。
- 平成28年 8月～ 配置可能な店舗および配置予定者の検討。
- 平成28年 9月～ 女性の営業係、融資係を考慮した人事異動案検討。

取組2：男性が主に参加している研修（目きき力強化・事業性評価研修等）に女性職員も積極的に参加させる。

- 平成28年 6月～ 対象とする研修の洗い出しや女性職員の参加状況を把握。
- 平成28年 9月～ 外部研修への派遣職員の見直し・検討。
- 平成29年 4月～ 実際に研修に参加させる。

取組 3：管理職に対するワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発。

- 平成28年 4月 ～ 全店の終業・退庫時間の状況の把握。
- 平成28年 5月 ～ 具体的な取組みについて検討。
 - 庫内報にてワーク・ライフ・バランスについての特集を取り上げ、金庫での現況や取組みなどを発信。
 - 総労働時間の縮減取組（終業時刻目標の設定や定時退庫日の徹底）
- 平成29年 2月 ～ 全店の終業・退庫時間の状況の把握。効果測定。